

『図書館だより』

4月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	11	12	13	14	15
16	⑬	18	19	20	21	22
23	⑭	25	26	27	28	⑲
30	1					

○印 休館日 祝日(29日)月曜日
館内整理日1日

暖かな光が、色とりどりの花の上に、ふわりと腰を落としました。

今月は、図書館の利用について説明をします。四月から新しく始める事項もありますので、図書館でどんなところかな?と思うている方にも、是非とも目を通していただきたいと思います。開館日時は、火曜日から日曜日までの午前九時から午後四時三十分までです。

閉館日は、原則として月曜日・祝祭日・月末整理日・年末年始です。(毎月の図書館カレンダーをご覧ください)

Q本を借りるにはどうするのですか

A都留市に住んでいる方、通勤・通学されている方などなたにでも貸し出しをしています。手続きは簡単です。カウンターで利用申し込み書に記入するだけで、図書貸出券を発行します。小学生未満の方は、保護者の方の同伴が必要となりますが、貸

出券はつくることができます。

Qどんな本が借りられるのですか

A 新刊図書はもちろんのこと開架されている資料は全て(児童図書も含め)貸し出しをします。貸出冊数は三冊までです。なお、本とは別に、中学生以上の方には、カセットブックを二巻までと、雑誌についても、雑誌架の中に置いてあるバックナンバーに限り二冊まで貸し出しをします。これらの本や資料の貸出期限は一人二週間以内です。

Qどんな本は借りられないのですか

A 事典・辞書・年鑑類の参考図書や、新聞・郷土資料などです。これらは館内閲覧のみです。

Q子ども向けの本はありますか

A 幼児・児童向けの本は現在一万冊を超える本を所蔵しています。この中には、紙芝居・絵本も入っています。

Q目や耳などが不自由な方や、身体に障害のある方など図書館に



来れない方には、どんなサービスが受けられるのですか

A 一般図書はもちろんのこと、視聴覚資料として点字図書・カセットブックが用意されています。これらの資料は電話でも申し込みができますし、郵送での貸し出しもしています。

Q図書館が遠いのですが

A 市内八ヶ所に「一坪図書館」が設置されています。お近くの「一坪図書館も」ご利用ください。(別表)

Qグループでまとめて何冊か本を借りたいのですが

A 市内の企業・読書グループ・学校や学級等で、すでに登録されている方や、先生がいますが、代表者が申し込み書に記入すれば一団体に五十冊・四週間以内で貸し出しをしています。

Q他にどんなサービスをしているのですか

A 図書館にない本をリクエストできます。すでに貸出している本の予約ができます。また、県立図書館からも相互利用ができます。その他、応じられる範囲内で事物についての質問や読書案内等も行なっています。

これらのサービスとは別に、年間行事として、夏休み・冬休み映画会や都留文科大児童文化研究

部の協力を得て、図書館子どもまつり、豆の木文庫を開催しています。

以上のサービスや、行事などの詳しいことはお気軽におたずねください。なお、図書の貸し出し、サービスはすべて無料です。

本年度も、市民の皆様により図書館を身近に感じていただくよう運営して行きますので、ご意見をお寄せください。お待ちしております。

問合先 市立図書館 (文化会館2階) ☎(43) 1321

都留市一坪図書館

館長名	所在地	電話	開館日	開館時間
佐波佳子	上谷5-28	45-0080	日曜日	9時~12時
佐藤泰道	大幡3,417	43-2095	日曜日	8時~11時
八代直之	大幡1,541	43-3329	土曜日	13時~15時
中江秀雄	金井294	43-2096	土曜日	13時~16時
北村あや子	四日市場1,104	43-3579	日曜日	16時~18時
平井貢	小形山694	43-8408	金曜日	14時~16時
小林孝道	朝日馬場159	43-2333	日曜日	9時~16時
前田憲	与縄1,284	45-0207	土曜日	14時~16時

俳句

平成元年 都留市俳句連盟新春俳句大会

入選作品

瀧凍る肅條として夕陽燃ゆ	下暮地	榎田古丘
日脚伸ぶ児の耳たぶの透きて見ゆ	上谷	老沼とみ子
村戸鎮めて山の深眠り	法能	長田まさ
凍瀧の力を抜きて凄味あり	下谷	原田文月
恵方への径一筋や雲晴れて	大野	奥脇きし子
初日咬む海を見ている男の子	田野倉	雨宮たけの
日脚伸ぶ常の道駈く万歩計	境	伊藤千鳥
初空へ富士は無限の光りなす	大幡	安田久子
豊かさの初刷重く部屋に散り	上谷	村上満江
初句会平成すでに歩み出す	下暮地	小林栄子
屠蘇酌みて残る余生の夢を見る	境	松川吟雪
禁猟と村に張り紙山眠る	境	松川樹海
一枚の壁画となりて瀧凍てぬ	中津森	前田けさ子
山神の祠朽ちをり山眠る	平栗	奥秋もとえ
傘返す玄関洗われ福寿草	桂町	郷田至水
初風わだつみ果に島を置く	桂町	渡邊光陽